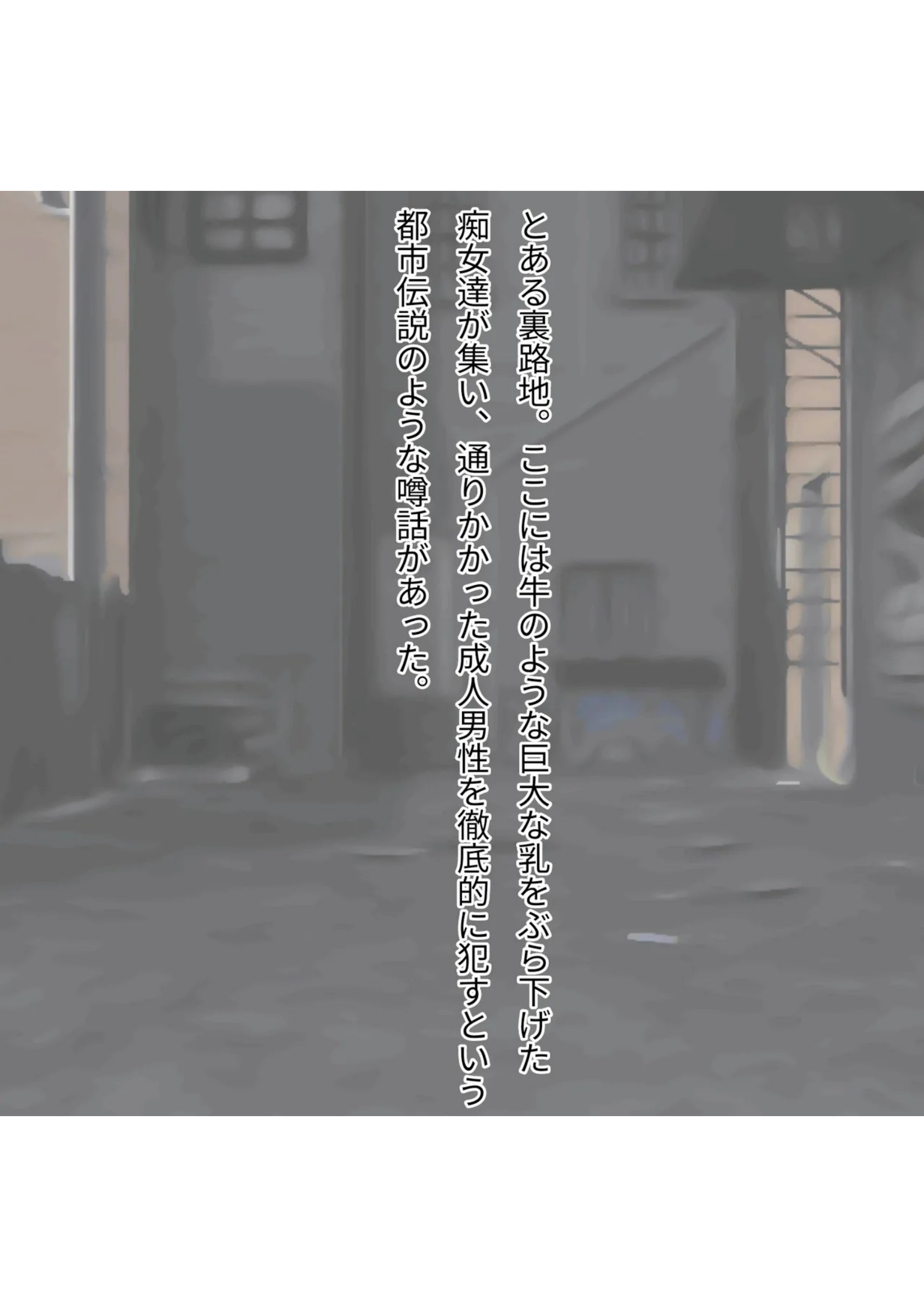




路地裏で
牛おっぱい変態痴女
を犯す話♥



とある裏路地。ここには牛のような巨大な乳をぶら下げた痴女達が集い、通りかかった成人男性を徹底的に犯すという都市伝説のような噂話があった。

男 「確かこの路地裏だったよな…。痴女どころか人っ子一人いないが本当にあってるのか…？まあ所詮は噂話か…。真に受ける方が馬鹿つつう話だよ。」

男は草臥れたスーツを着直した。

男 「さっさと帰るか。はあ…仕事帰りに何やってんだか俺…。」

???? 「そのおにーさんっ♡」

女「お仕事お疲れさま〜♡♡♡褒美にい〜♡

私とお〜えっち♡しない？♡ゆっさゆっさ

揺れてるこのLカップおっぱい揉み放題だよお〜♡

ゆっさ♡

ゆっさ♡

母乳もいっぱい♡おっぱいに溜まってるから〜♡

えっちながら搾って欲しいなあ〜♡♡♡牛さん

みたいに〜♡びゅーびゅーおっぱい出るよお〜♡

男「…ピキピキピキッ」

女「おじいさんさっつきから私のおっぱいずっとっ

見てるよね 



ゆさっ 

もしかしておっぱいが欲しいのかなあ？  もお素直に

言ってくれればいいのよ…   はいっ                           

男「ダメ〜。」

ズニユ

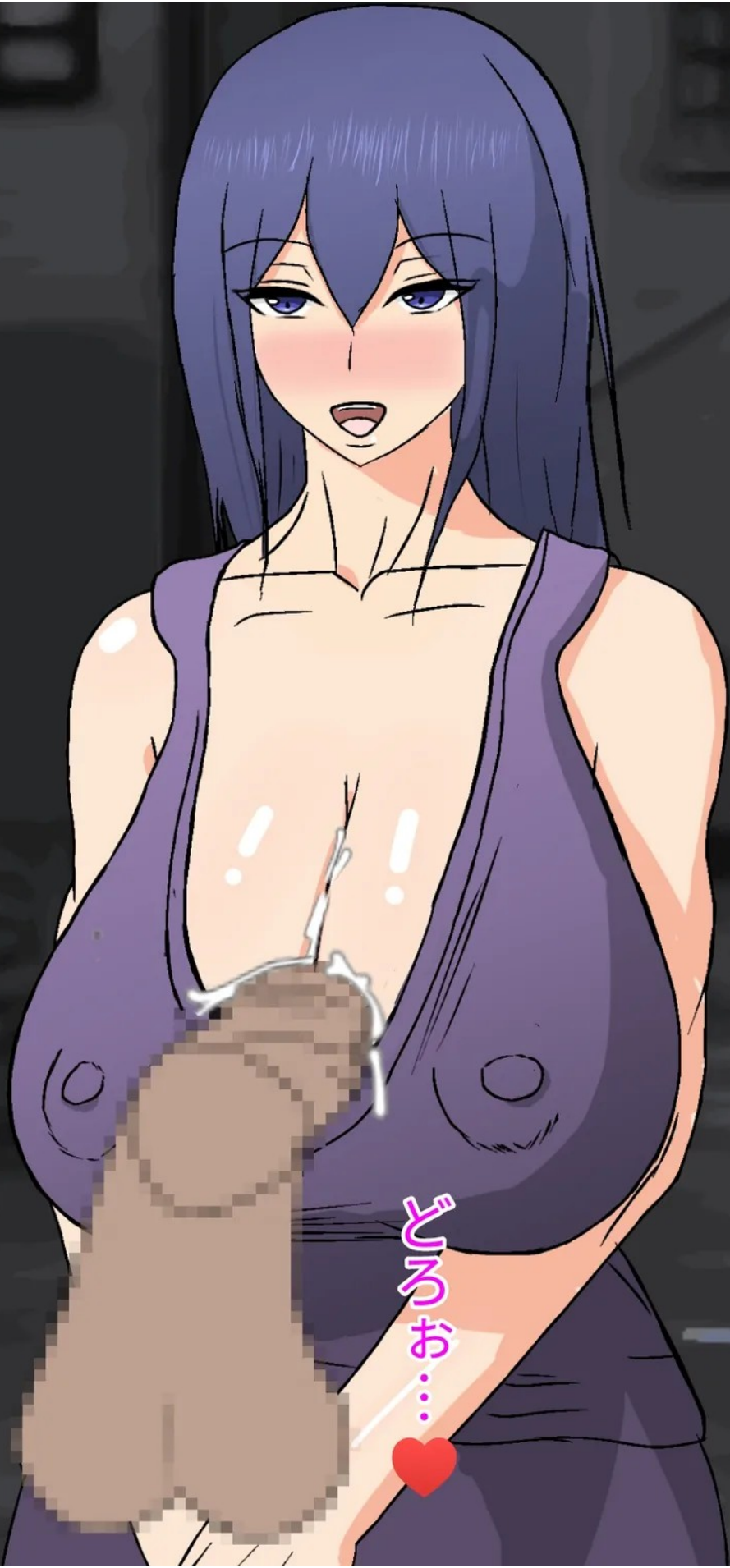


男「そんなちゃん○んを刺激させるような事を言っちゃっ
たらお終いよ。もう止まらないねえ。」

ぱちゅぱちゅっ
ぱちゅぱちゅっ

私「うふふっ…❤️私のなっがい谷間おっぱいに…❤️
いっっぱい❤�️ぴゅっ❤�️ぴゅっ❤�️出しちゃおうねー」

女「わあ〜♡ いっぱい出たね〜♡ 頑張ったねよしよし♡
でもまだおちん○んはカチカチで元気いっぱいだね〜？



どろお…♡

もう一回おっぱいとぴゅっぴゅっ♡♡♡ しちやう？♡♡♡」

男「勿論だ。今度は馬乗りパイズリで犯すぜ。」

女「いやあ〜ん♥おっぱい犯されちゃう〜♥」

男「へっ……！よく言うぜ。自分から乳揺らして誘った癖によ……。」

パイズリで抜きまくったら次はおま○こだからな覚悟しておけ。」

ぎゅむ



女「うふふっ…♡ 貴方のおちん○ん…すっごく熱い♡
おっぱいをお…♡ 妊娠させれるように頑張って射精してえ〜♡」

ずちゅずちゅ♡

ずちゅずちゅ♡

男「うぐっ…！…もっ…」





ど
っ
び
ゅ
っ



女「2回目なのにいっぱい出たね〜❤️もう顔中せーしで

どろどろ〜❤️舐めちゃお❤️

ぬちよ…❤️

ぴくんっ❤️

ぴくんっ❤️

ぺろっ…❤️あーおいし〜❤️もっとの

濃厚ぱりぱりせーし飲みたいな〜❤️」



女「今度は貴方の巨大極太ソーセージおちん
○んを、私のふんわり柔らかか牛さんおっぱいで
サンドイッチしちゃうんだと

ぶにゅ

ぎゅむむ...

上手にサンド出来るかな〜?」





女「ああん お乳出るっうん」

ぴゅっ

どっぴゅっ

ぴゅっ



女「…まだおちん○んがびくびくしてる…
お乳が出るって聞いて興奮しちゃったあん？

たらあ

ぶりゆ

たらあ

ぬちよ…

おちん○んが、びくんってなったからそうみたい
だね♡それじゃ、お乳が出たことだし丁度
いいから今から授乳してあげるね♡

女「はい♡どうぞ♡あん♡お乳の出良過ぎいん♡
私の気持ち以上に身体が、貴方にお乳を飲んで貰いたがつ
てるみたい♡♡飲んでえん♡♡」

ぴゅー♡

ぴゅー♡



女「んっ…♡いい子いい子…♡その通りかかった貴方も私のお乳を飲んでいきなさい♡あ♡」

ぴゅー♡

男2「あっ…！えっ…！ぼ…僕ですか!？」

ちゅー♡

女「ええそうよ♡左乳が空いてるのに勿体ないじゃない♡飲んでいきなさい♡」



男2 「まあ…せっかくなんで頂きます…。わあ！甘くて濃厚で美味しい！」

女 「うふふっ…❤️ 沢山飲んで遅しく育ってね」

じゅー❤️

じゅー❤️

女 「あん…❤️ 吸い付き凄すぎいん…❤️ 乳首いん…❤️ 感じ

過ぎて…❤️ 授乳だけでイツちやううん…❤️ あん…❤️ もう

限界かも…❤️ 私も…❤️ おちん○ん…❤️ 欲しいいん…❤️」

男2「じゃ僕明日早いんで帰ります。あざした！」

ジュボツ

女「もうダメ〜おちんのん

しやぶらせてえ〜



女「ズボボボボツ♡チユポ♡チユゴツ…♡

ジユボボボボ♡フゴ…♡フゴ…♡

男「うおっ…！なんっ…フエラと顔だよ。

風俗嬢でもそんなおま○こひよつとこ顔しねえよ。

フエラのバキュームもやズえし…。

やズえし…。

女「ジユボボボボ♡♡♡ジユボボボボ♡♡♡」



ド
プ
ッ
...

ド
ッ
ピ
ュ
ッ



ド
プ
ッ
...



女「ンゴ…♡♡♡ごっくん♡♡♡チュパチュパ…♡♡♡ジユロツ♡♡♡ペロ…♡♡♡ペロ…♡♡♡あん…♡♡♡
せーしちゃん待ってえん♡

一滴残らずせーしを舐め取るのおん♡♡♡ジユルツ♡♡♡ジユルツ♡♡♡ジユルツ♡♡♡」



この後の男女の性行為は獣の交尾そのものであった。



女「おっ…♡ほっ…♡おちん○ん♡♡♡♡♡気持ちいい♡♡♡♡♡

おっ…♡おっ…♡

ほお…♡ほっ…♡

おちん○ん♡♡♡♡♡好き♡♡♡♡♡おちん○ん♡♡♡♡♡好き♡♡♡♡♡」

ぶるん♡

ずっちゅ♡

ずっちゅ♡

ぶるん♡



女「おちん○ん♥おちん○ん♥おちん○ん♥おちん○ん♥
おちん○ん♥おちん○ん♥おちん○ん♥おちん○ん♥おちん○ん♥

おっ…♥おっ…♥おっ…♥おっ…♥

ぶるんぶるん

ずちゅ

ぶるんぶるん

ずちゅ

ぶるんぶるん

ぶるんぶるん

おほお…♥おちん○ん♥でイツちやうほうふ♥おちん○ん

良すぎい〜♥イツちやうほうふ♥



女「極太長おちんのんで

どっつっつが

ぶっしやあああ

イッツツツグウウウウウ

ウウウウ



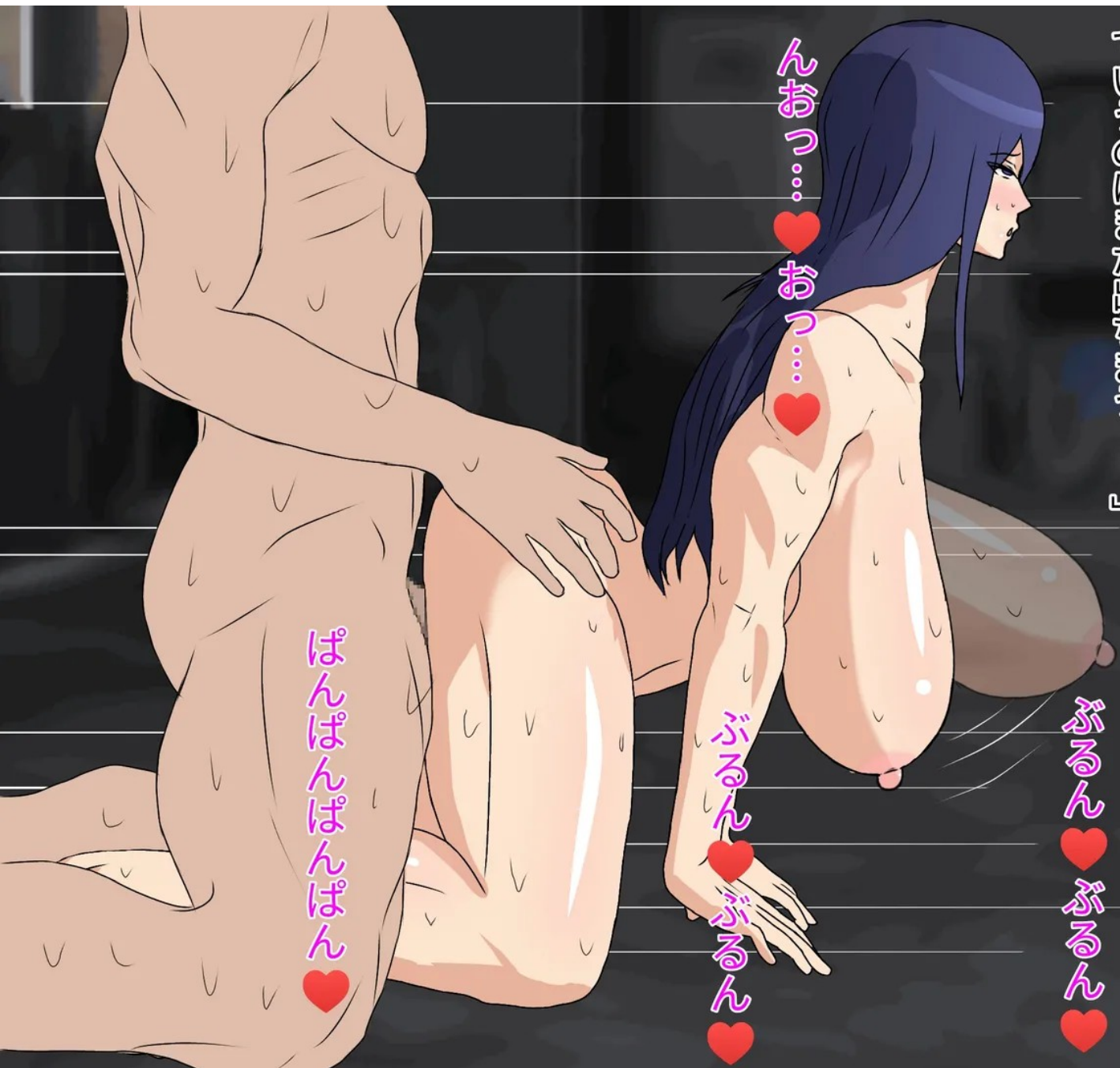
男「ああ……！最高だ……！」のま○「お……！今日は散々タイトつ
てらっの尻を堪能さまっ……！」

ぶるん ♡ ぶるん

んおっ……♡おっ……♡

ぶるん ♡ ぶるん

ぱんぱんぱんぱん ♡



男「これで最後だ！変態乳牛痴女よ……！孕めえい！！」

んおっ……♡おっ……♡

ぶるん♡ぶるん♡

じわ……♡

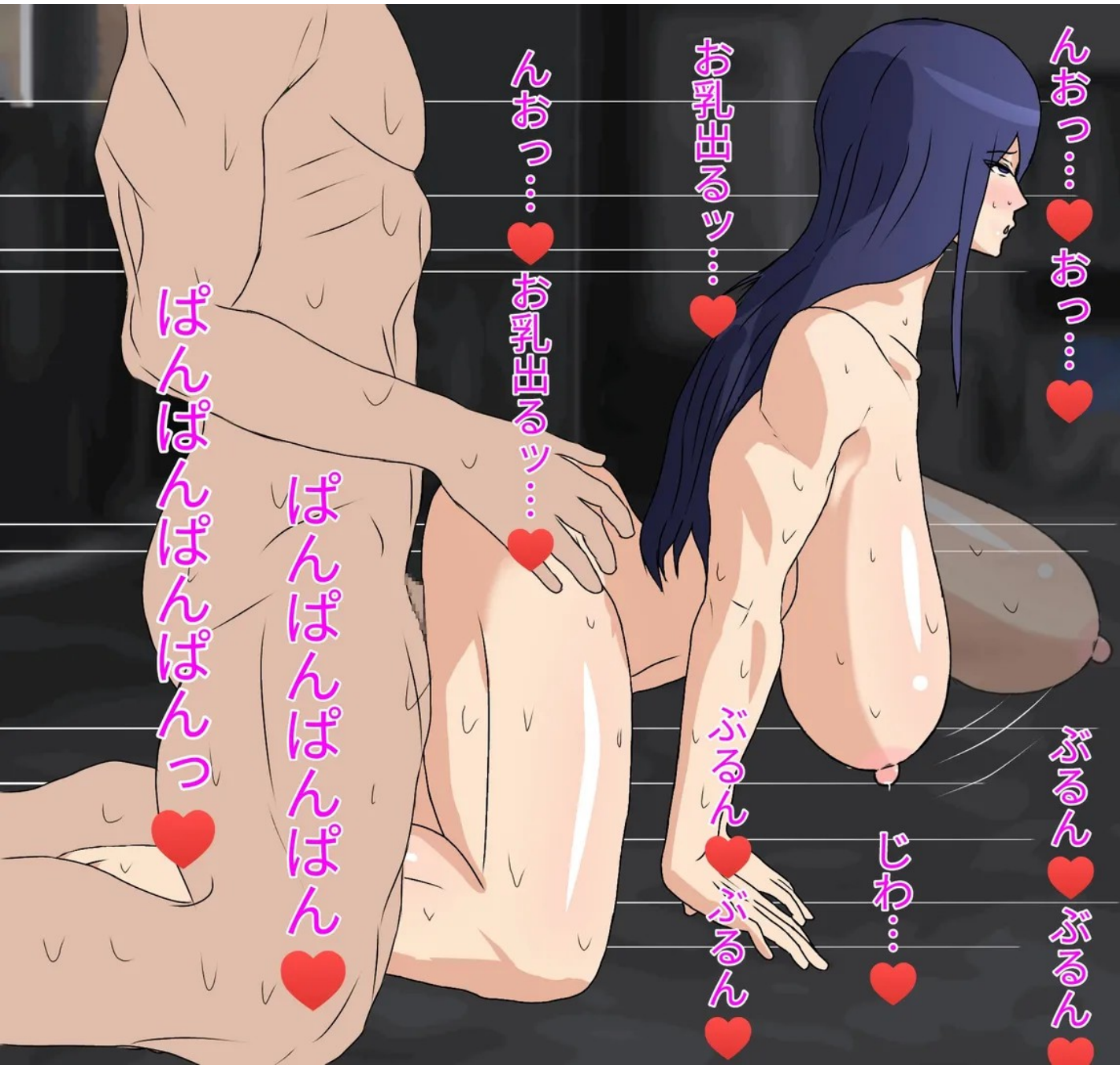
お乳出るッ……♡

ぶるん♡ぶるん♡

んおっ……♡お乳出るッ……♡

ぱんぱんぱんぱん♡

ぱんぱんぱんぱん♡





女「お乳出しながらイクっっっ

んほおおおおおおおおおおおおおお

おおおおおおおお

どっぴゅっ

ぴゅ

どっぴゅっ

ぴゅ

びゅっ

びゅっ







この後、男女は疲れ果て、眠りに落ちた。

1時間程経った後に男は目覚めるが、そこに女の姿は無かった。

男の周辺に大量の母乳の水溜りが出来ていた。

END



















